

2024年7月19日 第3478回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 高橋 会長

<斉 唱> 「それこそロータリー」

<ゲスト紹介> *国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐々木 辰郎 様
*国際ロータリー第2780地区第1グループAG 前田 長生 様
*ソプラノ歌手 松永 知史 様

<新会員入会式> *秋 葉 菜保子 会員

<会 長 報 告> *第2回会長・幹事会 報告

*合同例会の案内について

2025年1月7日(火) (担当:横須賀北ロータリークラブ 場所:商工会議所)

*国際ロータリー第2780地区藤原和奏チャリティーコンサートのお知らせ

日時: 8月4日(日) 開場13:30 開演14:00

会場: 茅ヶ崎市文化会館 小ホール

チケット: 3,000円 (問い合わせ先: 藤沢西ロータリークラブ)

*地区大会記念親睦ゴルフコンペ登録のお願い

日時: 9月24日(火)

場所: 相模カントリークラブ

申込期限: 2024年8月9日(金) まで

*第1回理事役員会 報告

*ソプラノ歌手松永知史様より みんなで楽しむコンサートのお誘い

日時: 8月6日(火) 開場12:15 開演13:00

場所: 文化会館大ホール 入場券1,000円

<委員長報告> *R財団委員会 植田副委員長よりロータリー財団セミナー 報告

<幹事報告> *例会終了後、佐々木ガバナーとの懇談会開催(例会場)

<出席報告> *出席委員会 角井副委員長から7月19日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
116名	108名	80名(4名)	28名	4名	77.78%

メイクアップ: 小沢会員 地区委員会出席 勝見、鈴木(孝)両会員 理事役員会出席
萩原会員 横須賀ローターアクトクラブ例会出席

<ニコニコ報告>

- ・国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐々木辰郎様 本年度ガバナーの大和田園ロータリークラブの佐々木と申します。本日は宜しくお願ひ申し上げます。
- ・第1グループガバナー補佐 前田長生様 本日はガバナー公式訪問です。宜しくお願ひ致します。
- ・三 役 国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐々木辰郎様、第1グループガバナー補佐 前田長生様、補佐付幹事 瀬戸映男様 本日はありがとうございます。佐々木ガバナー本日の卓話、懇談会もどうぞ宜しくお願ひいたします。
- ・角井、八 卷、小林(-)、児 玉、長 島、永 井、椿、小 澤、植 田、小林 隼、梁 井、杉 浦、森、小 平、江 口、鈴木 切、長 尾、齋藤 眞、若麻績、北 村、新 倉、加藤 尊、八 木、瀬 戸、藤 村、吉田 備、宮 島、川 名、小佐野、野 坂、上 林、小山 颯、江 沢、鈴木 隼、山 下、澤 田、谷、佐久間、田 邊、松本 備、加賀本、岡田 備、飯 塚、徳 永、小山 備 各会員
国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐々木辰郎様、ようこそお越しくださいました。本日の卓話を大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。
- ・木 村、権 田、竹 株、長 尾、齋藤 眞、新 倉、齋藤 眞、瀬 戸、澤 田、笠 木 各会員

国際ロータリー第2780地区前田長生第1グループガバナー補佐、ようこそお越しくださいました。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

- ・大石、八巻、高橋、齋藤眞、浅葉 各会員 ソプラノ歌手 松永知史様、ようこそお越しくださいました。ごゆっくり例会をお楽しみください。
- ・鷺尾 会員 誕生月祝いとして
- ・鷺尾 会員 入会月祝いとして
- ・三 役 秋葉奈保子会員ご入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しみましょう！
- ・大石、八巻、岡田圭、大野健、永井、梶木、苅山、植田、臼井、杉浦、齋藤眞、鷺尾、瀬戸、三井、川名、上林、山下、澤田、比護 各会員
秋葉奈保子会員入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。
- ・秋葉 会員 本日入会致しました。宜しくお願ひ致します。
- ・青少年奉仕委員会八巻カウンセラー 台湾からの交換留学生サム君が7月21日(日)に帰国、ブラジル派遣の高石さんが7月26日(金)に出国します。お見送りの会員の皆様よろしくお願ひいたします。
- ・竹株 会員 ビールがおいしい季節ですね！！メルキュール横須賀では8月の木・金・土でアメリカン80'sビアフェスインヨコスカを開催いたします。明日20時までのご予約で10%OFFです。チラシテーブルに置かせて頂きました。よろしくお願ひします。
- ・高橋、石田、寺田 各会員 関東甲信地方も梅雨が明けましたね。いよいよ夏本番です。規則正しい生活と睡眠、熱中症対策をして元気に乗り切りましょう！！

<昨年度入会会員バッジ贈呈>

- ・竹株 枝里 ・森 勇人 ・梶木 洋平 ・川名 稔
- ・三井 英夫 ・吉田 久美子 各会員

<卓 話> 国際ロータリー第2780地区 ガバナー公式訪問

2024—25年度 国際ロータリー第2780地区
ガバナー 佐々木 辰郎 様
(大和田園ロータリークラブ)

今年度、ガバナーを拝命いたしました大和田園RCの佐々木辰郎です。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。私は1990年3月9日に大和田園RCに入会しました。実は私が会長の時のガバナーは小佐野パストガバナーで、本日はたいへん緊張しております。また、森勇人会員は、私と一緒にガバナー補佐を務めた同期でございます。

2024—25年度ステファニー・アーチックRI会長は、RIテーマを「The Magic of Rotary」とされました。ステファニー会長はアメリカのペンシルベニア州のマクマリーRCに所属され、女性としては2人



目のR I会長です。その思いは「ロータリーの真の力を示す」ことであり、その意味は多くの人々を救うロータリーの力を認識して更にこれらを広げようということと聞いております。マジックと聞いて手品か？何の話をするんだろう？というイメージがありましたけれども、それは、「奇跡を起こす」あるいは「我々が何か行動することによって、次の新しい実証に移れる」という気持ちです。また、平和を優先する、ポリオの根絶、継続と変化のバランス、DE Iの重要性についておっしゃっていました。そして、ステファニーR I会長は、最重点テーマとして「組織の再編」と示され、我々に現状の組織を変えなければならぬとお話しされました。そこに、私どもは3-Year Rolling Target というテーマを重ねました。組織を再編して継続的な意識を持つこと。今までのロータリーは単年度が主流です。皆さんの組織であるクラブにおいては単年度毎の会長さん、幹事さんですね。R Iとしては継続性を持って続け

ていただきたい。そして、組織を再編していただきたいという話を我々に話されました。平和を優先し、継続と変化とのバランスをとって次世代のメンバーをオープンな心で迎えようと話されました。

私の年度の方針をお話ししたいと思います。「The Magic of Rotary」というR I会長のテーマについて、具体的に何かを仕組んで示しなさいというお話がございましたので、年度方針としまして「ロータリーのマジックを行動で示そう」というタイトルにさせていただきました。私は、我々ロータリーの力を行動に移して示すことで、ロータリーのマジックを実践したいと思います。皆さん、我々は魔法を使えるわけではないということをご存知の通りでございますけれども、我々会員個々が行動を起こして、プロジェクトを行って募金あるいは寄付を行うことにより、そこにマジックが起こると、このように考えている次第でございます。共に一年間是非行動していただければ幸いです。私はクラブの活性化のために、特に現会員のスキルの再認識ということを訴えたい。現会員の中には素晴らしい経験のあるロータリアンの方がいらっしゃいます。この方々を再認識して活用していただき。そして同時に新会員入会の活動、新クラブの結成、育成を行おうということが私の指針でございます。

数値目標として、地区としては1クラブ2名増、ロータリー財団寄付一人当たり200ドル、ポリオ推進一人当たり40ドルの目標を掲げております。皆さんにご協力いただければ幸いです。そして、マイロータリーへのクラブの数値目標記入100%を目標に掲げております。次年度以降の会長・ガバナーと3年間の継続的な目標を掲げ、3-Year Rolling Target をまかなうとすることです。

行動目標として、クラブと地区の更なる連携強化、そして地区委員会の見直しとメンバーのスリム化を重点項目と考えて行動をしたいと思っております。地区には330人ぐらいの地区メンバーがいたわけですが190人弱に減りました。そして、数が少なくなった部分で、クラブと地区の更なる連携強化をしなければいけない。そこで、地区委員会のメンバーが少なくなったことに同調して各地区の委員会に各クラブの委員の方々をお呼びしていただき、地区の委員会とクラブの委員会が同時に検討合意を図ることで地区の運営をしていただきたいというのが私の考えで、その結果として数が少なくても運営できるのではないかと考えている次第です。そして、ロータリーマジックの実施、各クラブワンプロジェクトの実施の推進、会員増強維持のためにクラブの実施内容を各クラブへ紹介したい。各クラブで素晴らしいプロジェクトを実施頂いておりますが、各クラブに対して紹介したことはあまり多くはありません。今年度は是非紹介したいと考えております。また、ポリオ根絶のためのロータリーデーの開催を考えております。各クラブで、何かの行事と同時にポリオに対する行事をしていただきたいと考え、委員会と調整をしているところでございます。また、多くの方に国際大会を味わっていただきたいと思っております。

ロータリーのマジックの実践についてですけれども、各クラブのプロジェクトの中で新鮮、斬新な奉仕活動、すなわち、従来と同じではなくて、最終的に結果が出るような奉仕活動、つまり、奉仕プロジェクトの

中で、彼らが（奉仕対象が）自立できるような方向性を持った活動を実施していただきたい。私としては、今年度の新しいプロジェクトの中でガバナー補佐あるいは公共イメージ委員会などの方々と検討してロータリーマジック賞という形で評価して差し上げ、次の活動につなげていきたいと思っております。また、何かの機会を見て平和フェローの方の紹介、講演をお願いしたいと考えている次第です。

3-Year Rolling Target という計画が出されました。今までは単年度で全て終結するという形が典型的な形でしたが、単年度から3年間の継続、これは初めて行うことで、私と次、その次の3代で結果がどうなるのかということを検証して次の3年に向かうというふうに聞いております。理事会で活動や目標の持続性を重要な課題と位置づけ、これを新たな挑戦のチャンスと考えて私ども3代のガバナーは実践すると決めております。そして皆さんにも是非この3年間の継続事業をご理解いただいて、皆が私どもと共に行動していただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。RI理事会による決定事項として、3年間のグローバルトライアルを設定しそのプログラムを実施します。2024年7月1日から、地区およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット（年度毎に見直す）プランを実施します。ダッシュボードを3年入力できるように変えるという話を私は聞いておりますけれども、残念ながら現在もまだ完成していません。とにかく今年度の目標とその内容だけは入力していただきたいと思ひます。

ロータリーの近況についてお話しさせていただきます。ロータリーの先進国と言われるアメリカを初めとして、日本、カナダでも会員が減少し始めております。ロータリーが変わったとか、魅力がなくなった、悪くなったとおっしゃる方もいると思ひます。私の思っているところ、ロータリーの活動を行うのはクラブと会員であって、ガバナーでも理事でもありません。我々が行動することによって、これが全て変わっていくこととなりますのでご理解いただきたいです。ロータリーは奉仕団体とよく言われますけれども、ロータリーは奉仕する人の団体で、さらに、奉仕する方を育てる団体と私は思っております。その心を高められたメンバーが、世の中のために奉仕した結果、世界理解そして平和に貢献してきたのではないのでしょうか。もともとロータリーは高度な哲学や宗教から出発したわけではないと私は考えております。人間が本来生まれながらに持っている心の奥に持っている目には見えない精神、それを最初にやり出したいという心を発展して育てていくことなのではないのでしょうか。それが我々のロータリーの原点であって、ロータリーは人を作ることではないかなと私自身は考えております。

ステファニー・アーチックさんに、毎年15万人がロータリーに入会して16万人が退会している事実を考えてほしいと言われました。もちろん年齢的なこともございますが、この16万人の方々には本当にロータリーの経験に価値を見出して辞めているのか、価値を見出せないまま退会しているのではないかと、とお話しされましたし、私もそう思いました。ロータリーを去るのはロータリークラブを去るということでございますので、その解決策の一つとして多様性を取り入れていかなければならないと私は思ひます。多様性というのは、ロータリーの中核的価値観の一つでした。しかしながら現在多様性の考え方が明らかに変化しております。我々の時代の多様性というのは、私どもの考えあるいは奉仕の多様性ということでした。現在は、年齢、性別、宗教、性別、信条、または異なる視点や考え方の全て含んでいますね。いろいろな方々を迎え入れなければならない時期に来ているのではないかと。今までの形と異なった多くのロータリークラブが世界でできていることは事実でございますので、それをもう一度我々としては考えていかなければいけないのではないかと考える次第です。いろいろな形のロータリーを今は認めているわけでございます。ターゲットがどこにあるかということ、皆さんの中で考えていただければよろしいかと思ひます。私は、ここにいらっしゃる素晴らしいロータリアンの方々とは毎週一度会って顔を見合わせることで、それが私が考えているロータリーでございますけれども、世界のロータリークラブは大きく変化しているということをお認ひしていただければ幸いです。これからいろいろな変化があるでしょうけれども、ロータリーの根幹たるものは皆さんの心の中にあると思ひます。自分を高めて自己を研鑽するということが私は常日頃から思っていることでございますので、皆さんがそういう思いを持ってロータリー活動していただければ幸いです。ありがとうございました。